

大宮文学 散歩

2019年
7月6日 Sat.
PM2:00
~3:40

太宰治生誕 110年 太宰治と大宮 その生涯と最後 の足跡

大宮との接点を中心に太宰治の生涯と作品群にアプローチすることで、太宰の作家像を掘り下げていきます。

会場

さいたま市立大宮図書館 1階 研修室

内容

国土館大学文学部・平浩一教授による講演
朗読家中村雅子さんによる津軽弁の太宰作品朗読もあり

費用

無料

対象・定員

さいたま市内在住・在勤・在学の方優先 40名まで
(18歳以上対象)

申込方法・締め切り日

大宮図書館 HP「イベントお申込みフォーム」より申込み
(<https://www.omiya-library.jp/>)

7月3日(水) 午後8時30分 受付締め切り
人数超過の場合は抽選(抽選結果は7月5日(金)
までにメールにご連絡いたします)

講師：平浩一教授

◆講師プロフィール◆

平 浩一 (ひら・こういち)
兵庫県生まれ、早稲田大学教育学部、早稲田大学大学院文学研究科修士課程、博士後期課程、日本学術振興会特別研究員などを経て、現在、国土館大学教授。

昭和初頭の文学史を中心に研究。著書に『「文芸復興」の系譜学 志賀直哉から太宰治へ』(笠間書院、2015)、論文に「醜化される独白—太宰治「燈籠」論」(2013)などがある。



さいたま市大宮区吉敷町1-124-1

駐輪場・地下駐車場有 大宮駅東口より徒歩15分
(駐車場は60分以上降有料となります)

主催：さいたま市立大宮図書館

お問い合わせ：048(643)3702

<https://www.omiya-library.jp/>